

2024

HIROSHIMASHI
SHINYOKUMIAI
DISCLOSURE



令和6年度 上半期ディスクロージャー誌

[業績のご報告](#)



経営ビジョン

“一番頼りになるコミュニティ・バンク”をめざす
〈シシンヨー〉は、地域の皆さまの頼りになる金融機関として、
地域の皆さまとの強い信頼関係を築くことが最も大切である
と考えています。

行動憲章

当組合は、企業倫理の確立を図り、社会的責任と
公共的使命を果たすことを目的として、『行動憲章』を
制定し、役職員全員が企業倫理の確立と法令等
遵守の精神をもって業務に取り組んでいます。

経営理念

1. 地域のみなさまとのふれあいの輪を広げます
2. 豊かで、健やかで、ゆとりある暮らしの実現に
足を使い、労をいとわず取り組みます
3. 金融サービスの向上に努め、地域活性化の
原動力として、地域の繁栄に貢献します

広島市信用組合の概要

設立 昭和27年5月

出資金 232億84百万円

組合員数 69,587名

店舗数 35店舗

職員数 393名

営業区域 広島県全域

(令和6年9月30日現在)

1. 当組合は、相互扶助精神のもと、健全な業務運営を通じて、地域社会との強い信頼関係で結ばれた、「一番頼りになるコミュニティ・バンク」として、不斷の努力を行います。
2. 当組合は、法令や社会的規範を遵守し、高度な倫理観を備えた「良き企業市民」として行動します。
3. 当組合は、地域とともに歩む協同組織金融機関としての自覚をもち、社会ニーズにそった金融サービスの提供により、地域の発展に貢献します。
4. 当組合は、ディスクロージャーの充実による経営等の情報の公正な開示を通じて、経営の透明性を高めるとともに、地域社会との連携を図った経営を行います。
5. 当組合は、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を断固として排除し、関係遮断を徹底します。
6. 当組合は、地域社会の中においてこそ存続・発展しうる存在であることを自覚し、地域社会とともに歩む「良き企業市民」として、積極的に社会への貢献活動に取り組みます。
7. 当組合は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実施するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。



本店ビル

CONTENTS

経営ビジョン／経営理念／ 行動憲章／概要	1
ごあいさつ	2
理事長インタビュー	3
令和6年度上半期の業績	7
主要な経営諸表	13
地域密着型金融の取り組み	15
地域を応援する取り組み	17
文化的・社会的貢献活動	25
店舗等のご案内	29

ごあいさつ

日頃より格別のご愛顧を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

本年も「上半期ディスクロージャー誌」を作成いたしました。令和6年度上半期の業績や活動状況などを紹介しておりますのでご高覧いただき、ご理解をより一層深めていただければ幸甚に存じます。

現在の日本経済は、金融市場に不安定な動きが見られますが、個人消費や設備投資を中心に緩やかに回復しています。しかし、長引く物価高や日本・欧米諸国の金融政策の動向、アメリカの大統領選挙後の政策方針など、景気を左右しかねない要因も多く、先行きは不透明な状況です。

こうした状況のなか、当組合は預金・貸出金の本来業務に徹するとともに現場に足を運び、お客様のご要望にタイムリーかつスピーディーにお応えすることで地域を応援してまいりました。

その結果、令和6年9月期の業績は預金・貸出金とも順調に増加し、収益面においては経常収益が100億17百万円と、過去最高を更新するとともに21期連続の増収となりました。また、経常利益は33億10百万円、当期純利益は23億75百万円となり、こちらも過去最高を更新しました。

こうした業績を収めることができたのも地域の皆さまのお引き立ての賜物と、重ねて感謝申しあげます。

本年6月には府中支店を新築移転オープンし、好評をいただいています。今後も11月18日オープンの薬研堀支店をはじめとした店舗の新築移転を計画的に進め、より便利で快適にご利用いただける店舗づくりに努めてまいります。

これからも「一番頼りになるコミュニティ・バンク」をめざして「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」の現場主義経営にさらに磨きをかけ、お客様とともに歩み、地域の発展に貢献していく所存です。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

令和6年10月

理事長 山本 明弘



徹底した現場主義で
お客様の信頼に応え、
地域金融機関としての
王道を歩み続けます。



本業特化のシンプルな経営を地道に続け、地元の中
小零細企業を支えている広島市信用組合。その堅実な
経営方針と将来の展望について、山本理事長にうか
がいました。

本業特化の経営に、さらなる磨きを。

●回復傾向にある地元経済について、どのように見ていますか？

インバウンド需要などにより、日本経済は回復に向かっていますが、円安などの影響による物価高は続いており、個人消費などの国内需要は伸び悩んでいます。これらの影響次第では、経済活動が停滞する懸念もありますが、賃上げが継続的に行われることで物価との好循環が期待されています。また、日銀が7月末に政策金利の追加引き上げを決めたのを受け、各金融機関も金利を引き上げるなど、「金利のある時代」に向けた動きが本格化しているほか、20年ぶりの発行となる新紙幣がもたらす影響など、日本経済は重要な局面を迎えてます。広島では、8月にひろしまスタジアムパークが開業し、隣接するサッカースタジアムとともに街にぎわいをもたらしています。来年の春には新しい広島駅ビルも開業するなど、ますます活気あふれる街へと進化していきます。当組合も地元のさらなる活性化に貢献していきます。

●そうした中、21期連続の増収となるなど業績が好調のようですね。

おかげさまで、当組合は令和6年度上半期決算において、経常収益は21期連続の増収となり、経常利益、当期純利益とともに過去最高を更新しました。当組合がこうした業績を残すことができたのは、投資信託や生命保険の販売には目もくれず、「預金」と「融資」の本来業務に特化したシンプルな経営を愚直に継続しているからです。このビジネスモデルは各方面で注目されており、日本金融通信社が金融界や社会の発展に広く貢献した活動を顕彰する「ニッキン賞」を今年2月に受賞したほか、数々の金融機関からの視察を受け入れてきました。これらの高評価を糧に、今後も本業特化の経営に磨きをかけていきます。

時代の流れとは真逆のスタイルを貫く。

● 本業の中でも特に重視している業務は何ですか？

融資です。地元で集めた預金を地元の中小零細企業や個人事業主、一般個人のお客さまに融資することが地域金融機関の務めであり、使命であると考えています。とりわけ中小零細企業の多くは原材料価格の高騰や人手不足、コロナ禍における企業支援策終了の影響などで、日々の資金繰りに苦慮されています。このようにお客さまが苦しいときこそリスクテイクし、手を差し伸べることが当組合の使命です。どのような状況下においても、お客さまと正面から向き合う。その姿勢がなければ、真のパートナーとして認めていただけないと考えます。

● 融資業務において欠かせないことは何ですか？

現場を歩いて、歩いて、歩き抜くことです。デジタル化が進むなか、対面営業は時代遅れを感じるかもしれません、お客さまと真の信頼関係を築くためには、お客さまのことをもっと深く知らなくてはなりません。世の中の流れとは真逆と思われる現場主義が、当組合の最大の強みであり、その要となるのが「フットワーク」と「フェイス・トゥ・フェイス」。普段からお客さまのところに足繁く通い、顔を合わせ生の声を聞くことで、小さな変化に気づき、真のニーズをつかむことができます。これからも、この当組合ならではの地道な営業スタイルを貫いていきます。

お客さまとの接点である店舗が、当組合の要。

● 店舗のリニューアルにも力を入れているようですね。

これも世の中の流れとは真逆の発想ですが、お客さまに気軽に来店していただける店舗が身近にあることが大切だと考えています。金融業界では、ネットバンキングやスマホで口座開設ができるアプリなどの普及にともない、多くの金融機関が店舗網を縮小しています。しかし、お客さまとの接点である店舗があるからこそ、いざというときに相談していただけるのです。当組合では店舗の利便性を重視しており、テナント店舗や駐車場の不便な店舗を中心にリニューアルを進めています。おかげさまで6月10日(月)には府中支店が新築移転オープンし、当日は多くのお客さまにご来店いただきました。11月18日(月)には薬研堀支店の新築移転オープンが控えるほか、来年以降も南支店、鷹の橋支店、古江支店と計画どおり進めています。今後も店舗リニューアルをお客さまとの信頼関係をより深める好機ととらえ、多くのお客さまに喜んでいただけるよう利便性向上に努めています。

● コンプライアンスを徹底されているようですね。

すべての業務の根幹をなすのは、コンプライアンスです。お客さまの命の次に大切なお金と、これに関わる情報を扱う金融機関にとって、コンプライアンスを軽んじることがあってはなりません。信頼を積み重ねていくことは地道な努力が必要ですが、失うのは一瞬です。どれだけ業績をあげていても、たったひとつのコンプライアンス違反で組織の屋台骨は揺らぎ、失われた信頼を取り戻すのは非常に困難です。金融機関のもつ高い公共性と社会的責任の重さを認識し、どのような場面においても正々堂々、正面突破で取り組んでいきます。



「真心」の像

●職場目線に配慮した取り組みも重視されているようですね。

当組合では、働き方改革が叫ばれる前から、労働時間の管理、給与の見直し、定年の延長、女性職員の活躍推進などに積極的に取り組んできました。育児休業からの復職率は90%超で、働きやすい職場環境として就職活動中の学生の皆さんからも支持を得ています。また、当組合が積極的に推進してきたバルクセール(不良債権の一括処理)は、職員が本業に専念できる環境づくりになっています。今後は、男性職員の育児休暇も奨励するほか、デジタル化・IT化による業務効率の改善などを推進し、職員がこれまで以上に気持ちよく働く職場づくりを実現していきます。当組合が、こうした職員目線を大切にするのは、職員一人ひとりがかけがえのない財産であり、当組合の発展に欠かせない存在であるからです。そのため、人材育成にも力を入れており、店舗の移転オープンに向けたローラー活動もその一環となっています。お客さま訪問は営業の基本。現場で得られる経験に勝るものはありません。私自身、理事長に就任以降、今日までお客さま訪問を継続してきました。支店長をはじめ各職員がこれまで培ってきたノウハウを部下や後輩に伝えていくことで、現場主義の営業活動を今後も継承していきます。個々の職員が自己研鑽に励むことで、お客さまの要望に的確に応えられるようになり、信頼を得ることにもつながります。これからも当組合が地域になくてはならない存在となるために、若手職員を中心とした人材育成に全力で取り組んでいきます。



ローラー活動



ミーティング

継続は目標を育む。小さな一歩が、やがて大きな成長に。

●今後の目標を教えてください。

当組合は、本業特化の現場主義経営を一貫して継続し、経営基盤の拡充を進めてきました。現在多くの金融機関が収益確保に苦しむ厳しい状況のなか、当組合が成長し続けているのは、面談にこだわり足を使った営業を愚直に行っているからです。足で稼いで得た情報ほど信頼できるものはありません。その着実な歩みがお客さまとの信頼をもたらし、活性化を生み出しているのです。もちろん、デジタル化をはじめ、時代の変化に応じて変えるべきものもありますが、決して変えてはならないものがあり、それが当組合の真骨頂でもある現場を重視する営業スタイルです。今年のスローガンは、「継続は目標を育む」。店舗の新築移転オープンも、毎年続けることで新たなお客さまとの取引が大幅に増えたように、目の前の目標を一つひとつクリアすることで、大きな目標にたどり着くことができます。当組合が掲げてきた預金、貸出金残高1兆円の達成がより近づいてきました。これからもお客さまとともに成長を続け、地元の発展に貢献できるよう、信頼と実績をコツコツと積み重ねていきます。



広島市信用組合のイメージキャラクター
大野豊さんのポスター(令和6年度)

〈格付「A+」継続取得〉

当組合は、令和6年5月に格付機関である株式会社日本格付研究所(JCR)より長期発行体格付「A+」(シングルAプラス)、見通し「安定的」を継続取得しました。

1 格付機関

株式会社日本格付研究所(JCR)

2 格付対象

長期発行体格付

※長期発行体格付とは、債務者(発行体)の債務全体を包括的に捉え、その債務履行能力を評価したものです。

3 格付

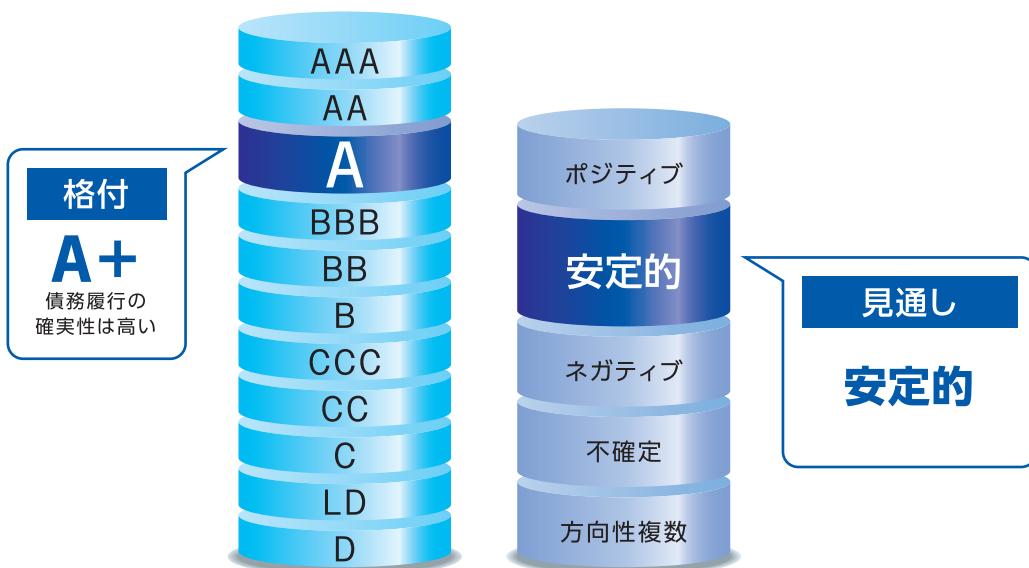
A+(シングルAプラス) 見通し「安定的」

※A(シングルA)は、株式会社日本格付研究所の11段階の格付等級の上から3番目にあたります。

※格付の見通しは、長期発行体格付が1~2年の間にどの方向に動き得るかを5つに区分して示すものです。

4 取得の目的

外部からの客観的な評価である格付を取得し、お客さまや組合員の皆さんにディスクローズすることで、透明性をもった経営を進め、財務内容の健全性をより理解していただき、信頼性を高めることを目的としています。



参考:JCR長期発行体格付の定義

AAA 債務履行の確実性が最も高い。

AA 債務履行の確実性は非常に高い。

A 債務履行の確実性は高い。

BBB 債務履行の確実性は認められるが、上位等級に比べて、将来、債務履行の確実性が低下する可能性がある。

BB 債務履行に当面問題はないが、将来まで確実であるとは言えない。

B 債務履行の確実性に乏しく、懸念される要素がある。

CCC 現在においても不安な要素があり、債務不履行に陥る危険性がある。

CC 債務不履行に陥る危険性が高い。

C 債務不履行に陥る危険性が極めて高い。

LD 一部の債務について約定どおりの債務履行を行っていないが、他の債務については約定どおりの債務履行を行っているとJCRが判断している。

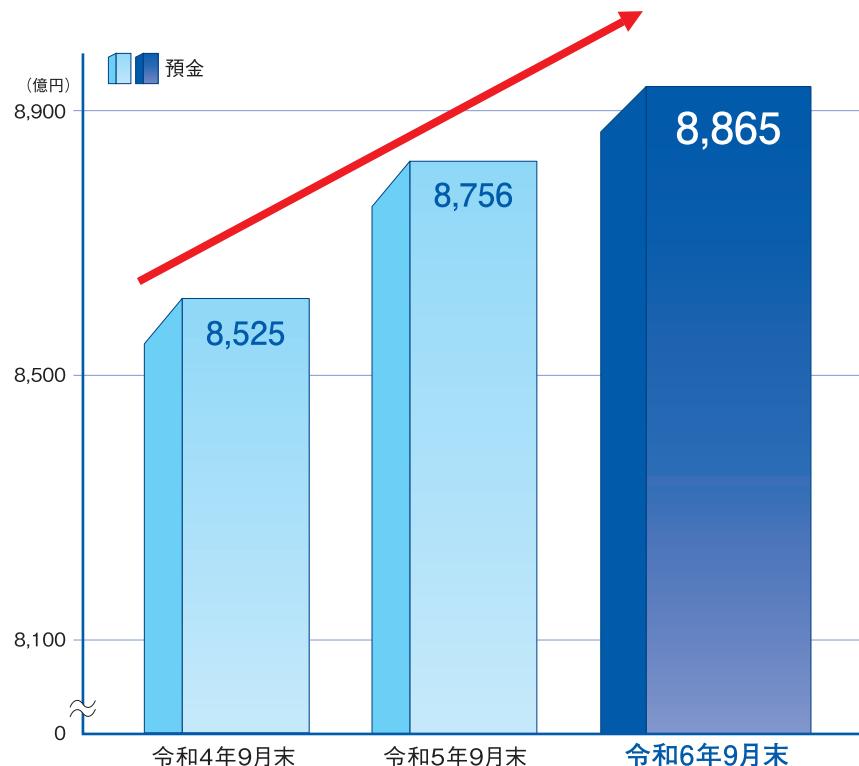
D 実質的にすべての金融債務が債務不履行に陥っているとJCRが判断している。

※AAからBまでの格付記号には同一等級内の相対的位置を示すものとして、+(プラス)もしくは-(マイナス)の符号による区分があります。

令和6年度上半期の業績(その1)

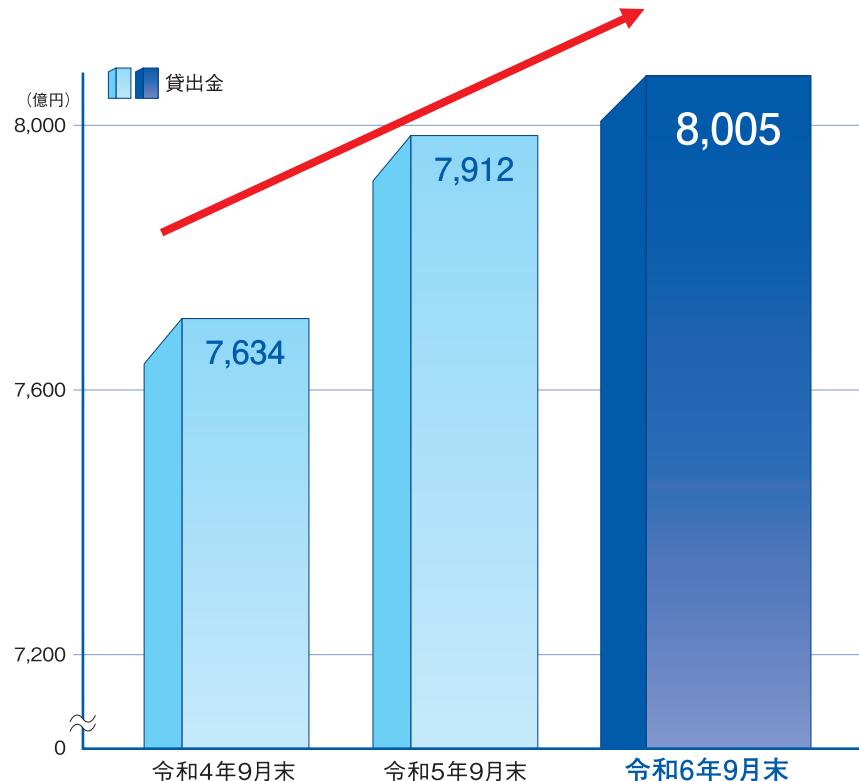
預金は8,800億円を突破

最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金「ハッピードリーム定期」を中心に、フェイス・トウ・フェイスとフットワークの地域に密着した営業活動を開きました。府中支店の新築移転オープン、海田支店、己斐支店の周年運動では、僚店の職員もローラーに参加して基盤強化に取り組み、現在11月に新築移転オープンする薬研堀支店のPR活動が進行中です。その結果、預金残高は前年同月比109億円増加し8,865億円となりました。



貸出金は8,000億円を突破

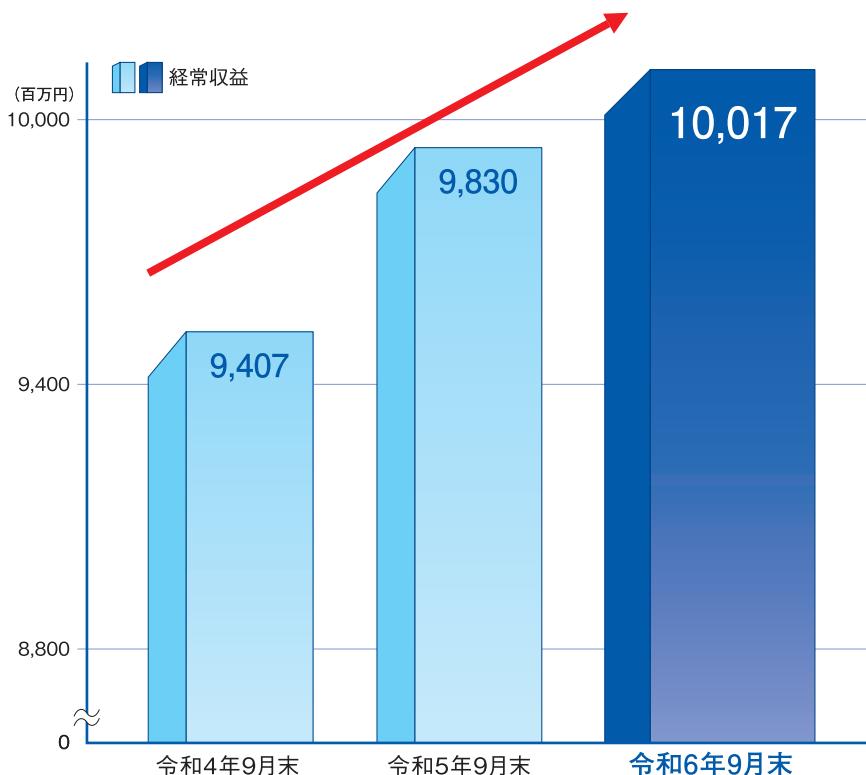
地域金融機関としてお客様のご要望に応え、必要な資金をタイムリーにご利用いただいたことで、事業性融資が伸びました。移転オープンや周年運動のローラー活動が、新たな融資先との取引につながっています。また、個人ローンでは目的系ローンやカードローンを幅広くご利用いただきました。その結果、貸出金残高は前年同月比93億円増加し8,005億円となりました。



経常収益は21期連続の増収、過去最高を更新

本来業務に特化したシンプルな経営方針により、貸出金残高は8,000億円を超える伸びとなりました。その結果、貸出金利息の増収により金融機関の営業活動による収益を表す経常収益は、前年同月比1億87百万円増加し100億17百万円となり、過去最高を更新しました。

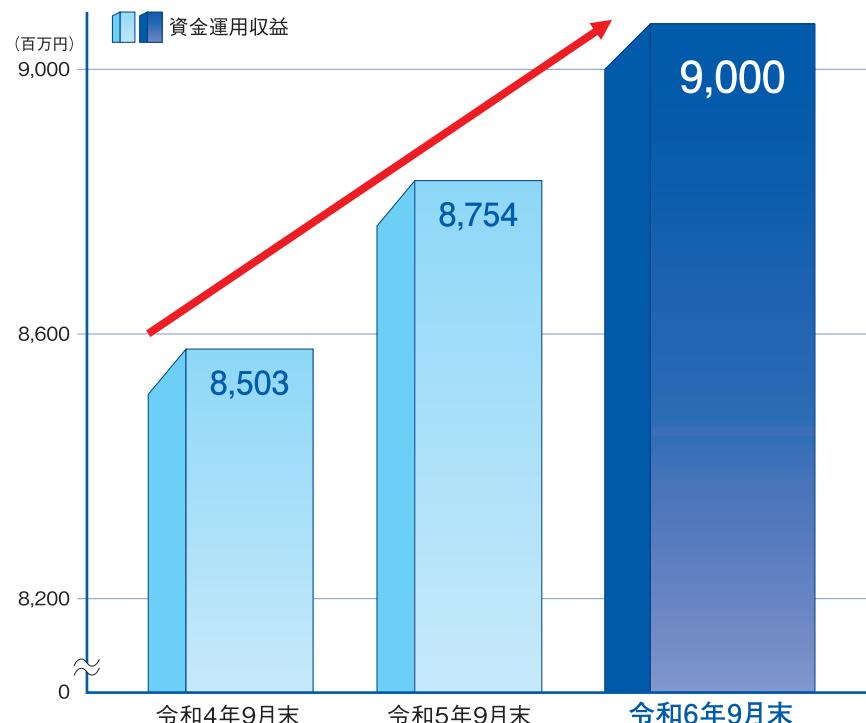
この指標は、一般企業の売上高に相当します。



資金運用収益は21期連続の増収

貸出金の増加による貸出金利息の増収を主因とし、資金運用収益は前年同月比2億46百万円増加し90億円となりました。資金運用収益は預金等より調達した資金の運用から得られる収益を示すものです。

資金運用収益 =
貸出金利息 + 預け金利息 +
有価証券利息配当金 +
その他の受入利息

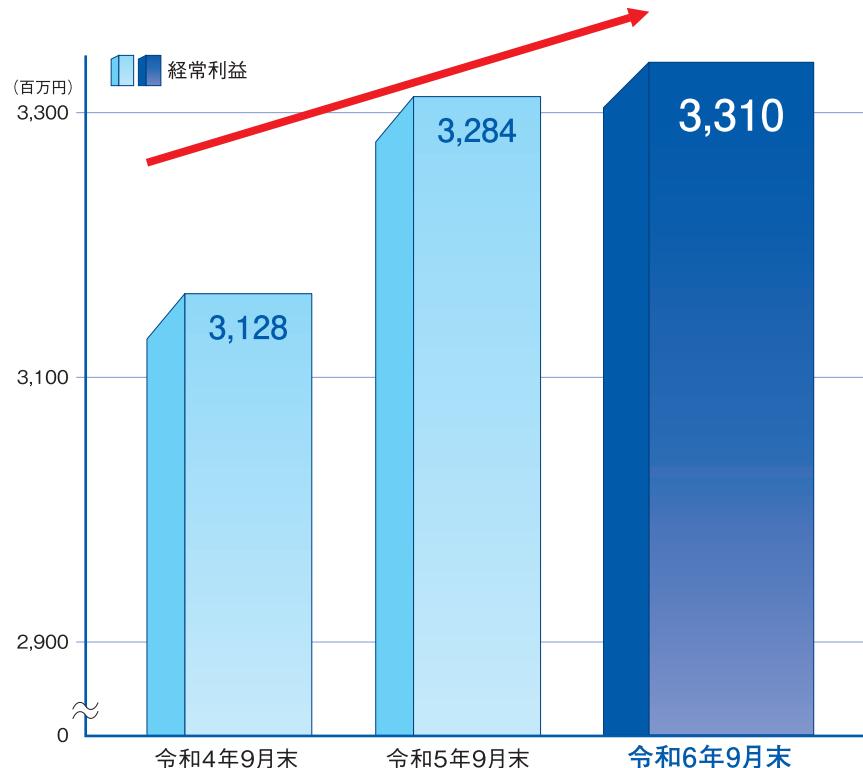


令和6年度上半期の業績(その2)

経常利益は過去最高を更新

貸出金利息を中心とした資金運用収益の増加などにより、経常利益は前年同月比26百万円増加し33億10百万円となり過去最高を更新しました。外部要因に影響されない強固な収益基盤を構築することで収益は毎期着実に増加しています。

経常利益 =
経常収益 - 経常費用



当期純利益は過去最高を更新

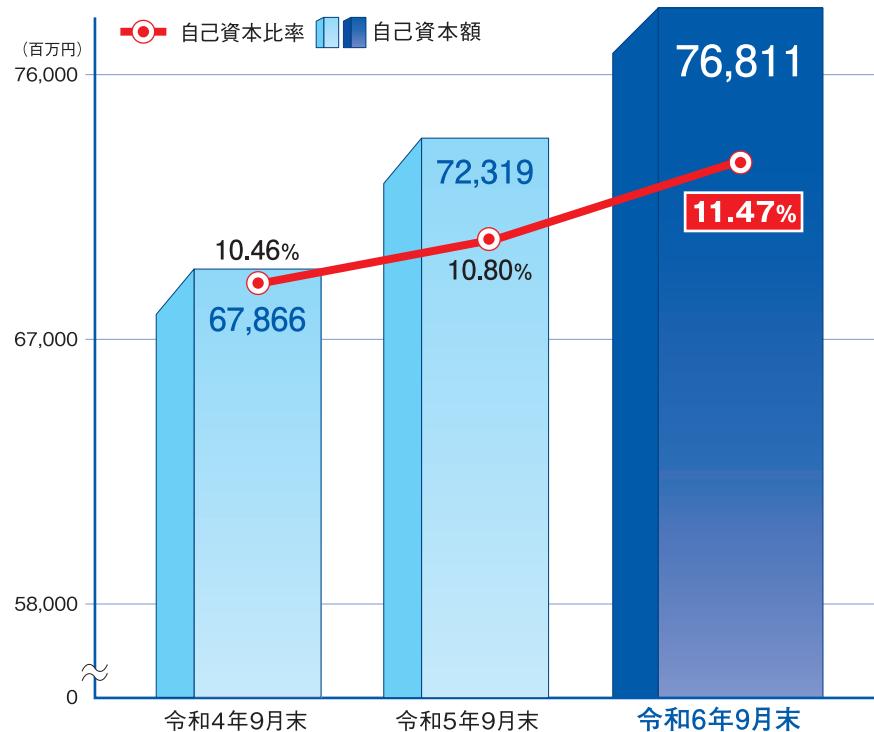
本業特化のブレない経営を継続し、お客さまの資金需要に積極的にお応えしたことで貸出金が増加し、貸出金利息が着実に増収となりました。その結果、当期純利益は前年同月比57百万円増加し23億75百万円となり過去最高を更新しました。



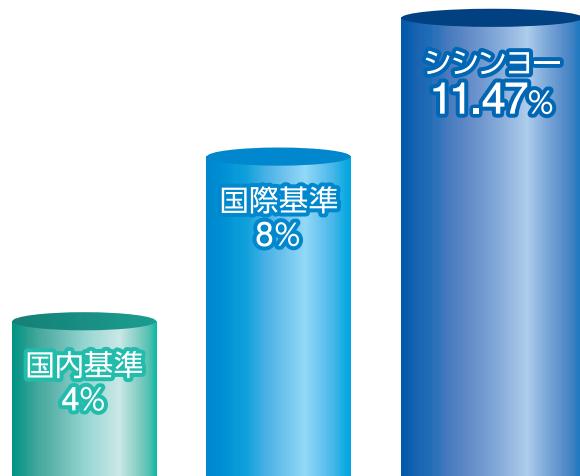
自己資本比率は高い健全性を確保

高い収益性を背景として内部留保を厚くし、安定した自己資本の充実をはかった結果、自己資本額は、前年同月比44億92百万円増加し768億11百万円となりました。

自己資本比率は11.47%と高い健全性を持続しています。



自己資本比率の見方



自己資本比率は、貸出金や有価証券等のリスク資産(リスク・アセット等)に対する出資金や利益剰余金等の自己資本の占める割合を示す比率で、金融機関の健全性・安全性を計る重要な指標です。国内のみで業務を行う金融機関は4%以上の水準維持が求められていますが、当組合は国際統一基準である8%をも大幅に上回る十分な水準となっています。

●自己資本比率の算式 $\frac{\text{自己資本額}}{\text{リスク・アセット等}} \geq 4\%$

令和6年度上半期の業績(その3)

不良債権比率は低水準で推移

資産の健全性を一層推し進め
るため、融資延滞への迅速な
対応をはかりながら不良債権
のオフバランスを実施した結
果、不良債権額は150億79
百万円となりました。

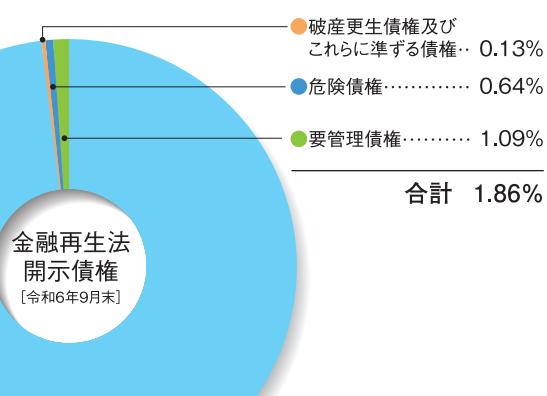
金融再生法開示債権に基づく
不良債権比率は1.86%とな
り、全国の金融機関のなかで
も低水準で推移しています。

部分直接償却は実施していません。



金融再生法開示債権構成比

開示債権合計
808,841百万円



当組合は
部分直接償却を
実施していません。

部分直接償却とは、資産の自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の評価額および保証等により回収が可能と認められる額を控除した残高を回収不能見込額として、債権額から直接償却することです。

第12次中期3か年経営計画(令和4年度～令和6年度)

当組合は、令和4年度を初年度とする、第12次中期3か年経営計画「継続を力に未来へはばたく」を進めています。2年目の実績を検証するとともに、これまで積み重ねてきた堅実・健全でグレードの高い経営を継続し、最終年度も本計画で掲げた諸施策を着実に実行し、地域の発展とお客さまの信頼に応える存在価値の高い金融機関を目指してまいります。

● テーマ

「これまで培ってきた本業特化と現場主義に一層磨きをかけ、
地方創生の一助を担う金融機関となる」

● 具体的推進方針

本来業務による地域活性化

- 〈1〉お客さまに寄り添った業務の推進
- 〈2〉「フットワーク」「フェイス・トゥ・フェイス」に基づく現場主義
- 〈3〉他金融機関との差別化による顧客の増加

リスク管理態勢の強化

- 〈1〉コンプライアンスの徹底
- 〈2〉多様なリスクへの対策
- 〈3〉マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与への対策

テーマ実現への重点施策

経営基盤の増強と収益拡大

- 〈1〉更なる業容の拡大
- 〈2〉先を見据えた財務体質の強化
- 〈3〉店舗新築・改築とデジタル化による利便性向上

人材育成と働きやすい環境整備

- 〈1〉営業店の総合力向上にむけた教育
- 〈2〉資格・知識習得のサポート
- 〈3〉待遇改善と職場環境の整備

● 主な数値目標

■ 業 容

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和6年3月実績	令和7年3月目標
預 金 残 高	8,027億円	8,416億円	8,651億円	9,010億円
貸 出 金 残 高	7,043億円	7,798億円	7,946億円	8,290億円

■ 収 益

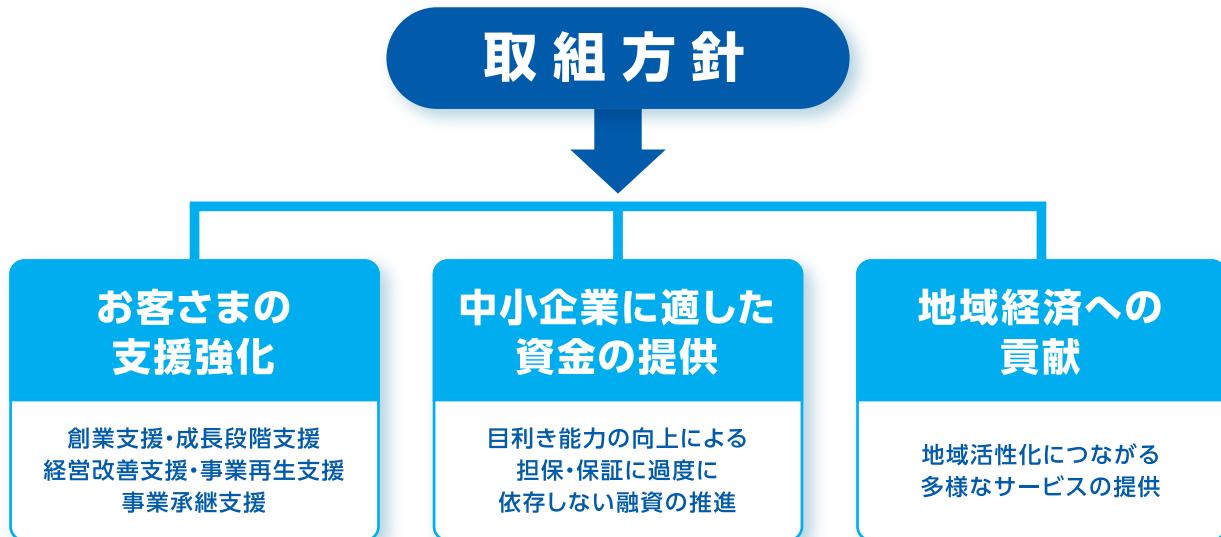
	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和6年3月実績	令和7年3月目標
コア業務純益	110億円	119億円	117億円	117億円
当期純利益	45億円	46億円	48億円	50億円
ROA(総資産利益率)	1.06%	1.15%	1.18%	1.20%
OHR(経費率)	32.69%	31.59%	32.30%	33.84%

■ 健全性

	令和4年3月実績	令和5年3月実績	令和6年3月実績	令和7年3月目標
自己資本比率	10.07%	10.38%	11.09%	11.10%
不良債権比率	1.73%	1.55%	1.95%	1.95%

地域密着型金融の取り組み

当組合はお客さまとのフェイス・トゥ・フェイスを重視し、財務諸表等に表れない経営者の人柄、技術力、販売力等、中小零細企業の経営実態把握に努めています。こうした活動を通じ、本部と営業店が一体となってお客さまの経営支援に取り組んでいます。



○ 経営支援

コンサルティング機能の発揮が求められる中、定期的かつ継続した訪問活動を通じてお取引先の経営実態を把握し、経営課題等の相談に親身になって対応しています。また、「経営革新等支援機関」(認定支援機関)として、中小企業診断士の指導の下でお取引先の経営改善計画書の作成支援に取り組むとともに、広島県中小企業活性化協議会や他の経営革新等支援機関(税理士、経営コンサルタント等)といった外部専門家機関とも連携して、事業再生に取り組んでいます。

○ 外部機関等との連携

広島県内のベンチャー起業家の育成と地域経済の健全な発展に寄与する「公益財団法人ひろしまベンチャー育成基金」に役員と審査員を派遣し、助成事業・交流事業・啓発事業に参画しています。また、「ひろしま中小企業支援ネット」に加盟。さらに「経営革新等支援機関」の認定を取得し、「広島県中小企業活性化協議会」や「広島県よろず支援拠点」、税理士や経営コンサルタントといった他の経営革新等支援機関との連携をはかっています。また、一般社団法人中国地域ニュービジネス協議会に加入し、創業・新分野進出企業の支援強化をはかるとともに、日本政策金融公庫、TKC中国会とも覚書を交わすなど経営改善サポートの強化に努めています。

○ 目利き能力の向上・人材育成

当組合は中小零細企業の技術力や販売力、また将来性等を的確に評価できる能力を向上させるため、目利きのできる人材の育成に積極的に取り組んでいます。その一環として、中国ブロック信用組合協議会等主催の研修に計画的に職員を参加させています。

また、毎月1回の融資勉強会や各種の勉強会を設け、職員のスキルアップをはかっています。

- 融資査定診断士育成研修
- 企業支援ランクアップ研修
- 渉外・融資推進研修
- 目利き・事業性評価研修
- 企業再生支援研修 など



○顧客ニーズを踏まえた融資商品・目的別ローンの提供

担保・保証に過度に依存しない融資商品である「スーパービジネスローン」「ゆとりカードローン」「ドリームローン」「地域創生支援ローン」「ビジネスカードローン」、創業・新事業を支援する「創業支援ローン」、中小企業金融円滑化法終了後の事業活性化を支援する「事業活性化支援ローン」などを取扱っています。

また、新事業の支援として「太陽光発電関連融資」「アグリ・農林事業者向け融資」「高齢者向け賃貸住宅・介護（医療）設備資金融資」を取り扱い、さらに、ABL（動産・売掛金担保融資）の活用を行っています。

○中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組み状況

当組合では、事業資金や住宅ローンをご利用いただいているお客さまからの、貸付条件の見直しや資金需要のご要望に、引き続ききめ細やかに対応しています。また、金融機関としてコンサルティング機能を一層発揮できるよう定期的かつ継続した訪問等により、お客さまとの親密な関係を築くことに重点を置き活動しています。こうした活動を通じてお客さまの経営実態を把握し、経営課題等に親身になってお応えできるよう取り組んでいます。

ビジネスマッチングでは「しんくみ食のビジネスマッチング展」（東京都）や「しんくみビジネスマッチング」（岡山県）などを提案し、出会いと商談の機会を提供しています。

今後もフェイス・トゥ・フェイスを重視し、コンサルティング機能の発揮と、タイムリーな資金提供により、地域の活性化に取り組みます。



○信用保証協会の制度融資取り組み状況

物価上昇や金利の上昇局面を迎える中、中小企業には厳しい状況が続いている。当組合では、既存融資の貸付条件の変更にもきめ細かく対応し、資金繰り支援では広島県信用保証協会の制度融資を利用を提案しています。

■ 信用保証協会融資残高の推移

(単位:百万円)

	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和6年 3月末	令和6年 9月末
信用保証協会の保証残高	93,086	100,393	105,201	109,105	110,035
増 減	61,737	7,307	4,808	3,904	930(半期)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

地域を応援する取り組み(その1)

○海田支店の新築移転オープン1周年

海田支店が令和6年7月10日(水)、オープン1周年を迎えました。本店ビルに合わせたカーテンウォールの外観と敷地内の駐車場が好評で、オープン後も店頭はにぎわい、ATM利用数も増え、全自動貸金庫は全マス稼働で推移しています。周年を機にさらに地元との信頼関係を深めるため、1周年の大型シールを掲げ、僚店の職員も加わってローラー活動を行いました。1年前のオープンに向けたローラー活動もあって、多くの地元のお客さまが気持ちよく迎えてくださいました。

周年当日は一時にわか雨が降ってきましたが、その後持ち直してお客様にはご不便をお掛けすることなく対応することができ、店先の駐車場は常時、満車状態の一日でした。記念粗品の「フルーティーデザートの詰め合わせ」は、夏本番のデザートに最適と大好評でした。

これからも移転オープンや周年を契機に、さらに地域金融機関として地域の皆さまのご要望にお応えしていきます。



おかげさまで1周年。

広島市信用組合 海田支店は
7月10日(水)にオープン1周年を迎えます。
これまでのご愛顧に感謝し、これからも
皆さまの給元をどこに応援します。

粗品を進呈
いたします。

どうぞ、お気軽に
ご来店ください。

第33回 ミシンヨー
ハッピードリーム 定期
貯金総額
1億4,858万円 426,700本
当せん本数
ドリーム大賞
100万円 ラ・カルタ賞
3,000円
ショイント賞
300円

※1020万円で抽せん券が1枚!
期間: H6年6月3日(月)～H6年10月7日(月)

○己斐支店の新築移転オープン2周年

己斐支店が令和6年6月20日(木)、オープン2周年を迎えました。本店ビルに合わせたカーテンウォールの外観と17台分の広い駐車場が好評で、オープン後も店頭はにぎわい、ATM利用数も増えています。周年を機にさらなる地域密着をはかるため、2周年の大型シールを掲げ、僚店の応援を得てローラー活動を行いました。当日は梅雨入り前の最後の晴天となり、2年前の移転オープンを思い出す盛況ぶりで、駐車場側の入口が混雑するほどでした。日頃から地元に根差した活動を継続してきたことで、多くのお客様がご来店くださいり、店内はお客様との和やかな会話であふれました。

記念粗品の「フルーティーデザートの詰め合わせ」は、暑い夏にぴったりと今回も大好評でした。これからもフットワークとフェイス・トゥ・フェイスで、皆さまのご要望にお応えしていきます。



おかげさまで2周年。

広島市信用組合 己斐支店は
6月20日(木)にオープン2周年を迎えます。
これまでのご愛顧に感謝し、これからも
皆さまの給元をどこに応援します。

粗品を進呈
いたします。

どうぞ、お気軽に
ご来店ください。

第33回 ミシンヨー
ハッピードリーム 定期
貯金総額
1億4,858万円 426,700本
当せん本数
ドリーム大賞
100万円 ラ・カルタ賞
3,000円
ショイント賞
300円

※1020万円で抽せん券が1枚!
期間: H6年6月3日(月)～H6年10月7日(月)

○薬研堀支店の新築移転オープンのPR活動

薬研堀支店は、令和6年11月18日(月)の新築移転オープンに向け、全役職員によるローラー活動を実施するなど準備を着々と進めています。「一味同心」のスローガンのもと、僚店の協力を得て、精力的にPR活動を行っています。新店舗は人通りの多い駅前通りに面し、東広島橋のたもとの角地にあります。建物はピロティ形式の3階建で、外観は本店ビルに合わせたカーテンウォールを使用しています。1階には駐車・駐輪スペース、夜間金庫、自動両替機があり、ATMは2台設置します。2階が営業フロア、3階が会議室フロアとなり現店舗と比べると格段の利便性向上となります。府中支店からの移転オープンのバトンを引き継ぎ、お客さまにとってもっと身近な店舗に生まれ変わります。営業フロアにはエスカレーターをご利用ください。皆さまのご来店を心よりお待ちしています。



※住所は変わっても「薬研堀支店」の名称は変わりません。



○しんくみの日週間の寄付金贈呈

9月3日を「しんくみの日」と定め、信用組合では各種の社会貢献運動を実施しています。その一環として、三矢会太田川学園(広島市安佐南区)と社会福祉法人似島学園(広島市南区)、社会福祉法人広島修道院(広島市東区)に寄付金を贈呈しました。三矢会太田川学園は昭和43年に創立し、県内では有数の規模で運営されています。同学園ではアート活動が盛んで、「ハナサクモリ」というギャラリーを開設し、たくさんの作品を展示しています。似島学園は広島湾に浮かぶ似島にて、昭和21年より児童福祉事業を営まれ、山麓に広がる300アールの広い敷地で子どもたちがのびのびと生活を送っています。広島修道院は明治22年に創設された歴史と伝統のある施設で、様々な事情により家庭で養育を受けることができない0歳から概ね18歳までの子どもたちが各種の施設に分かれ、家庭的な雰囲気の中で生活しています。これらの寄付が、福祉の一助になることを願い、これからも地域社会に貢献していきます。

■社会福祉法人三矢会



■社会福祉法人似島学園



■社会福祉法人広島修道院



地域を応援する取り組み(その2)

●懸賞金付き定期預金「ハッピードリーム定期」

最高100万円が当たる懸賞金付き定期預金は、平成20年6月の第1回募集からご好評をいただき、令和6年11月から第34回の募集を開始します。

注目を集める懸賞金総額は1億4,858万円、当せん本数は426,700本。そして当せん確率は50.2%と、より多くのお客さまに楽しんでいただける懸賞内容となっています。毎回各店に大型看板を設置し、テレビ、新聞、ラジオなどを活用し取扱いをPRしています。



■第34回ハッピードリーム定期の懸賞内容

ポイント	1口1,000万円でお預け入れいただくとジョイフル賞25本、600万円では同賞5本が当せんとなります。さらに、ドリーム大賞、組違い賞との重複当せんも期待できます。		
抽せん権	20万円ごとに1本の懸賞金抽せん権を付け、定期預金証書に組・番号を記載します。		
懸賞金の内訳 1ロット 100億円 (1ユニット) (20億円×5)	等賞と懸賞金	当せん本数 (1ロット当たり)	抽せん方法
	ドリーム大賞 50,000円	20本	1ロット50,000本から1つの当せん組と当せん番号を決め、昇順に20本連続した番号が全て懸賞金5万円の当せんとなります。 20本連續で当せんされた場合、1本5万円×20本で最高100万円が当たります。
	組違い賞 3,000円	80本	ドリーム大賞の当せん番号が組違いとなった場合、組違い賞の当せんとなります。
	ジョイフル賞 300円	25,000本	各組共通下1桁で5回抽せんし、ドリーム大賞および組違い賞と重複した場合は重複当せんとします。

1年前に募集した第32回ハッピードリーム定期の抽せんは、9月5日(木)に行い、当せん番号は店頭やホームページに掲示するとともに、「懸賞金当せんのお知らせ」を郵送しています。当せん口座数は約41,000口で、これは第32回にお預入れいただいた総口座数の約96%に当たります。



●キャッシュコーナーの充実

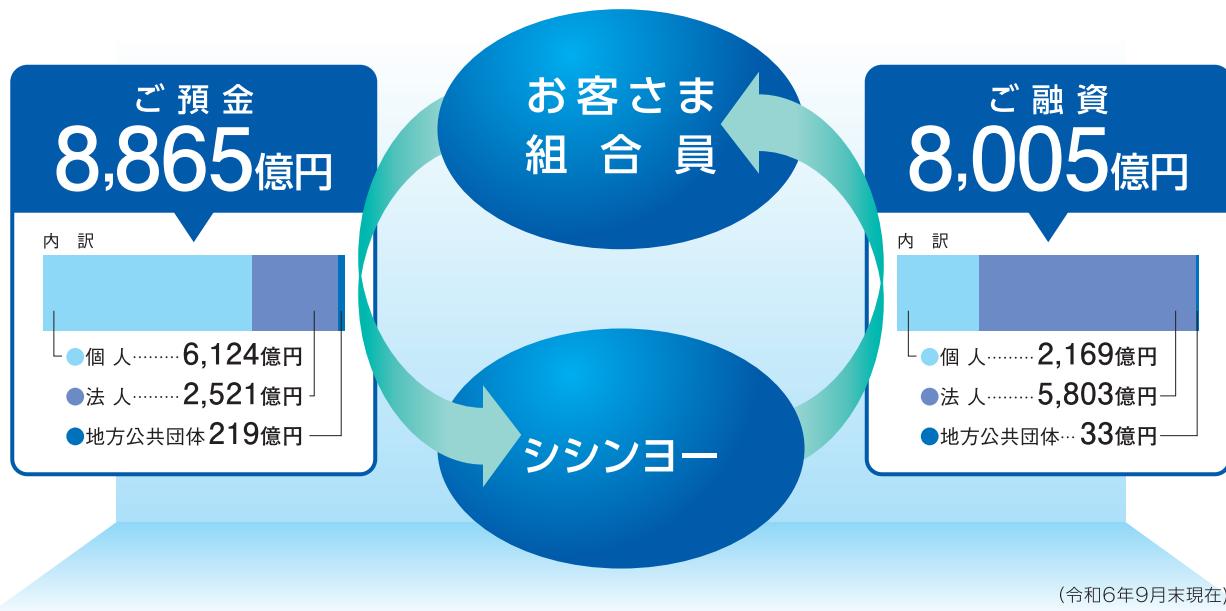
お客様の利便性を高めるため、公共施設、商業施設への新設を進め、店舗外キャッシュコーナーの充実に努めています。令和6年6月3日(月)、呉市役所(呉市中央4丁目)の正面入口側にあるキャッシュコーナーにATMを新設しました。市役所には事務窓口を始め、イベントができるモールやホールもあって、多くの方が集まる場所であり、利便性の向上につながるものと期待しています。広支店も開店6周年を迎え、呉エリアにおける当組合へのニーズはますます高まっています。これからも多くの方が行き交う場所に設置することで、より便利にご利用いただけるよう、地域に密着したサービスを提供していきます。



○ 地域に密着した営業活動について

当組合は協同組合組織による相互扶助と地域密着を理念とした金融機関であり、皆さまよりお預かりしているご預金は地域の皆さまへの円滑な資金としてご利用いただいている。

「地元のお金は地元で活かす」をモットーに、まじめに愚直に、地域に密着した営業活動を展開しています。

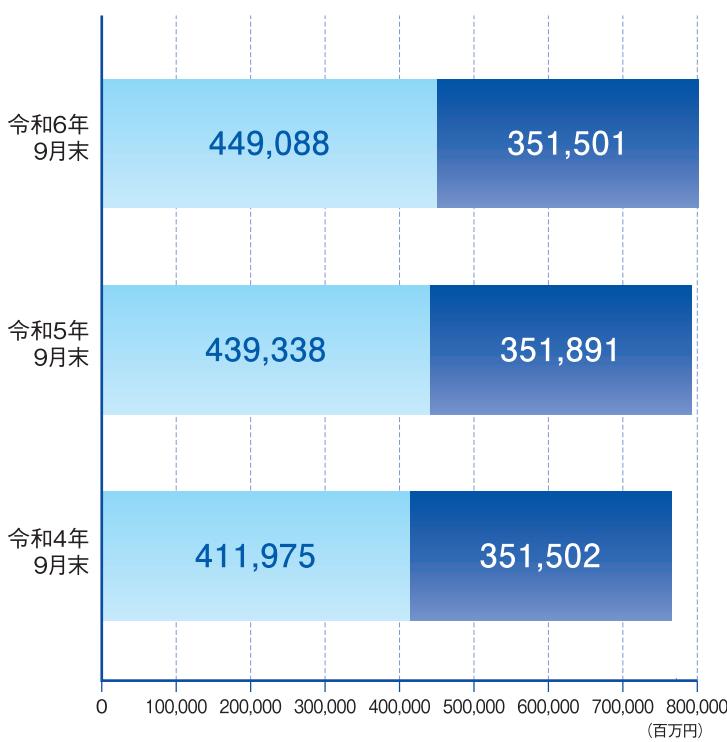


○ ご融資先について

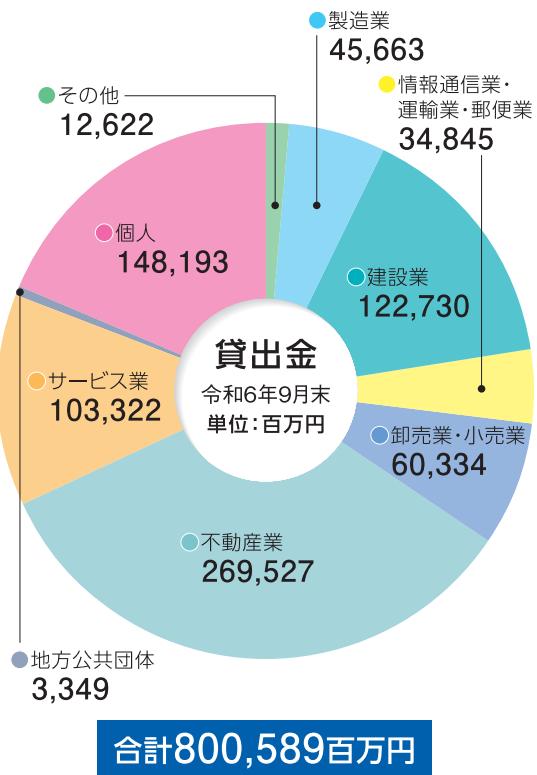
当組合は小口融資を推進し、資金使途別や業種別では次のようにご利用いただいている。

また、ご融資先のほとんどは3億円未満のご融資先となっています。

■ 資金使途別の貸出金構成



■ 業種別の貸出金構成



地域を応援する取り組み(その3)

○ Webで簡単 目的ローンのリニューアル

パソコンやスマートフォンからスピーディーに申込みいただけます。手軽さが好評で多くの方にご利用いただいているお申込みは24時間受付で、融資利率は保証審査により決定します。令和6年10月に目的ローンの「オールラウンド」ローンをリニューアルし融資金額を最高2,000万円に引き上げ、Web申込みでの融資金額も最高1,000万円に引き上げました。さらに住宅ローンをご利用の方を対象とした「生活サポートローン専用」を最長20年の融資期間で新設しました。<https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>



「オールラウンド」ローンは目的に合わせてお申し込みください。

目的別のローン名称	目的(資金使途)	融資金額	融資期間	融資利率
オートローン 専用	車関係	最高 2,000万円	最長15年	年1.65% 年2.0% 年2.6%
教育ローン 専用	教育関係			
リフォームローン 専用	リフォーム関係			
生活サポートローン 専用	上記を含む目的		最長20年	3段階で審査
目的ローン 専用	その他の目的		最長10年	

*生活サポートローン専用は、当組合の住宅ローン利用者(ローン承認者を含みます)が対象となります。

*保証会社の保証が必要です。Web申込みは最高1,000万円となります。



○ しんくみアプリ with CRECO

口座管理サービスとして「しんくみアプリ with CRECO」を取扱いしています。普通預金のキャッシュカードをお持ちの個人の方が対象となります。with CRECOはクレジットカードレコードが付いていることを表しており、これを含めると下表のように見たい明細が無料で確認できます。通帳記帳に行けない時にチェックできるのが大きなメリットとなっています。今後も、お客様の利便性向上につながるサービスを推進していきます。

■ サービス内容

1 普通預金の残高、 入出金明細

2 定期預金明細

3 クレジットカード 電子マネー利用明細

*1つのアプリで複数の通帳管理とクレジットカード管理ができます。

*インターネットバンキングサービス契約も不要なので、来店不要です。

*無料ですが、通信費用はかかります。



○ Webで簡単 カードローンの取扱い

令和5年10月より、新たな個人向けカードローンを取り扱い多くの方にご契約いただいている。カードローンは必要な出費や小口の出費に素早く対応できることから、生活の安心につながります。総合口座プラスは総合口座にカードローンをセット。普通預金を引き出す方法でローンをご利用いただけます。いざという時にお役立てください。



■ ゆうゆうカードローン

貸越極度額	30万円、50万円、100万円、200万円、300万円 プレミアム:600万円、700万円、800万円
約定利率	年8.0%、年11.0%、年13.0%の3段階で審査 プレミアム:年3.9%
資金用途	ご自由(事業性資金を除く)
ご利用方法	ATMや店頭でのお引き出し
ご返済方法	毎月10日、前月末貸越残高に応じて返済

*保証会社の保証が必要です。Web申込みは最高500万円となります。

■ 総合口座プラス(総合口座に当座貸越機能をセット)

貸越極度額	30万円、50万円、100万円
約定利率	年9.0%
資金用途	ご自由(事業性資金を除く)
ご利用方法	ATMや店頭でのお引き出し
ご返済方法	契約期間中は隨時返済 (利息は年2回の利息決算日に元加)

○ 住宅ローンの取り組み

ご融資金額は最高1億円、ご融資期間は最長50年とワイドな枠組みでライフプランに即した最適なご提案を行っています。また、セカンドハウスや店舗付き住宅など幅広く対応できる「住宅ローン“ワイド”」、長期固定金利の「フラット35」、万一の病気に備える3大疾病保障特約付団体信用生命保険の付保などローン商品の充実に努めています。また住宅ローンご利用者を対象に、目的ローンの“オールラウンド”ローンに「生活サポートローン専用」を新設しました。その結果、住宅ローンの取扱残高は675億91百万円と地域の方にご利用いただいている。



○ フリーローン「プレミアム」の取扱い

お使いみち自由で、最高1,000万円までご利用可能なローンです。融資利率は保証審査による6段階で決定し、事前審査依頼書で仮審査を受けることができます。目的ローンは購入費等の範囲内での申込みとなります。2つの目的ローンの1本化や、ゆとり資金を加えた申込みなどでも利用できます。フリーローンなのでお使いみちを疎明する資料は不要ですが、具体的に申込書に記入いただければ、それに基づく審査も可能なので、多様なニーズに利用できるローンとして広くご利用をいただいている。

ご利用いただける方	当組合の営業区域内に居住または勤務され、申込時の年齢が満20歳以上かつ完済時満76歳未満の方で安定・継続した収入のある方(学生を除く)、専業主婦の方もご利用いただけます。
資金用途	ご自由です。ただし、事業性資金は対象外となります。
融資形態	証書貸付(固定金利型)
融資金額	10万円以上1,000万円以内(1万円単位) ※専業主婦の方は50万円以内
融資期間	6か月以上10年以内
融資利率	保証会社の審査により次の6段階で決定します。 年3.0%、年4.5%、年7.5%、年9.5%、年11.5%、年12.0%
返済方法	元利均等返済(毎月払いです。ボーナス併用返済もご利用いただけます。)

*保証会社の保証が必要です。



地域を応援する取り組み(その4)

○ ATM利用手数料のキャッシュバックの取扱い

公的年金を当組合で受給されているお客さまを対象に、ATM利用手数料を月3回まで無料とするキャッシュバックを実施しています。当組合のATMはもちろんのこと、セブン銀行、ゆうちょ銀行など他の金融機関のATMを利用した際にも適用し、3回までの利用手数料は翌月20日に使用口座に振り込みます。

曜日や時間を気にせず利用できると多くのお客さまに喜んでいただいているです。

サービスの概要	毎月3回までATM利用手数料を累計し、同金額を翌月20日に使用口座に振り込みます。
対象ATM	当組合のATM セブン銀行、ゆうちょ銀行等他金融機関のATM
対象者	当組合で公的年金を受給されている方 国民年金、厚生年金、共済年金、議員共済年金など
対象口座	普通預金口座(総合口座、総合口座プラス、アップ30を含む) ※貯蓄預金、納税準備預金、定額返済のカードローン口座は対象外です。



○ キャッシュレス納付の取り組み

納税者の利便性向上と事務効率化をはかるためキャッシュレス納付の普及に取り組んでいます。窓口での納付では「キャッシュレス納付のご案内」を添えて、ダイレクト納付等の利用をご提案しています。また、広島国税局や各税務署との連携強化をはかっています。

ダイレクト納付とは	国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告されている方が、ダイレクト納付の申込みをすることで、口座引き落しにより納付する方法です。源泉所得税など回数の多い納付には特におすすめです。 地方税ポータルシステム(eLTAX)による地方税納付、軽自動車にかかる自動車重量税納付も取扱いしています。
-----------	---



○ 無料相談会開催の取り組み

「専門家の意見を聞いてみたい」「これで良いか、確認したい」「最近、気になることがある」などいろいろな相談に税と法律の専門家が対応する無料相談会を定期的に開催し、地域の皆さんにご利用いただいているです。



定期開催	日 時	税務相談……毎週月曜日	午前10時～午後3時
		法律相談……毎月第一火曜日	午後 1時～午後4時
	会 場	本店相談室	
	相 談 員	当組合の顧問税理士・顧問弁護士が担当します。	
お申込み方法		予約制になりますので、お近くの営業店へお申込みください。	

○しんくみいき献血運動

9月3日の「しんくみの日」にあわせた社会貢献活動として、献血運動を毎年実施しています。23回目となる令和6年度は9月3日(火)、シシンヨービル13階大会議室を会場に実施しました。近隣にお勤めの方にも声掛けしたほか、本店ビル1階の受付カウンターやエレベーターホールにも催し案内を掲示しました。当日は近隣店舗の職員も参加し、目標人數を上回る74名の方(来場者:88名)に献血していただきました。今年の夏も異常気象と言われるほどの猛暑だったことや台風10号の影響により、計画していた献血活動が実施できなかったので、今回の献血運動は、とても助かったそうです。この23年間の実績は延べ参加者1,423名、献血者1,050名となりました。今後も社会、地域が求める活動に積極的に参加していきます。



○法人向けインターネットバンキングサービスの取扱い

事業所のパソコンからご契約口座の照会、振込・振替やデータ伝送のサービスをご利用いただける法人向けインターネットバンキングを取扱いしています。

インターネットに接続可能なパソコンおよびEメールアドレスをお持ちの法人または個人事業主の方が対象です。手形・振込に代わる資金決済手段である“でんさいサービス”もこのサイトからご利用いただけますので、ホームページで内容をご確認ください。

<https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>



照 会	残高照会・取引照会(入出金明細照会・振込照会)	リアルタイムで確認でき、取引照会では直近10営業日分の明細がご確認いただけます。
振 込 ・ 振 替	当日扱い(事前登録が必要)・予約扱い・予約の照会・予約取消	窓口に出向くことなく、シシンヨー本支店および他金融機関へ資金移動ができます。
デ 一 タ 伝 送	総合振込・給与(賞与)振込	複数の資金移動が同時にできるサービスです。

※ 使用するパソコンを特定する電子証明書やワンタイムパスワードが利用できます。

○でんさいサービスの取扱い

手形・振込に代わる資金決済サービスとして、多くの方に利用申込みをいただいているです。

このサービスには、一般社団法人全国銀行協会が設立した電子債権記録機関「株式会社全銀電子債権ネットワーク」(通称:でんさいネット)に全国の金融機関が参加し、電子記録債権を記録・流通させる決済インフラでペーパーレスによる多くのメリットがあり、譲渡や割引(電債割引)も可能です。

法人向けインターネットバンキングサービスからお取引いただけますので、オフィスにいながら安全にご利用いただけます。

■でんさいの特長

権利の発生・移転	電子記録
金額	1円以上100億円未満
支払期日	発生記録日の3金融機関営業日後から10年後の応答日まで
印紙税	課税対象外
債権の分割	可能(分割記録による)
譲渡の方法	譲渡記録
譲渡人の責任	保証義務
決済方法	振込(口座間送金決済)
支払不能時	支払不能処分制度

文化的・社会的貢献活動(その1)

○中学・高校生の職場体験学習

当組合は中学生や高校生を対象にした職場体験学習に協力しています。令和6年度は8月に竹原支店、安浦支店、廿日市支店の3店舗で実施し、合計5名を受け入れました。竹原支店では8月6日(火)より3日間、広島県立竹原高等学校の生徒2名を受け入れ、お札の数え方、決算書登録などの業務を体験していただきました。また、安浦支店では、8月20日(火)より2日間、呉市立安浦中学校の生徒1名を受け入れ、後方事務や入出金等の端末オペレーションなどの業務を経験していただきました。さらに、8月27日(火)より2日間、廿日市市立廿日市中学校の生徒2名を廿日市支店で初めて受け入れ、窓口対応や電話応対などを実習していただきました。

参加した生徒から「今まで金融機関に縁がなかったが、とても楽しい仕事でした」のコメントがありました。

これからも次代を担う若者たちのキャリア形成の視野を広げ、将来の進路選択に役立つ機会を提供していきます。



安浦支店



竹原支店

○大学生のインターンシップの受け入れ

産学連携の取り組みとして、毎年インターンシップの学生を受け入れています。令和6年度は8月に広島市内の大学生や短大生の計3校、27名を受け入れ、3日間の研修を実施しました。本部で当組合の概要と業務、本店・本部内の見学、DVDの視聴、コンプライアンスやビジネスマナーを研修し、営業店では6店舗に分かれて朝礼、接客の実務、得意先係との同行訪問などを実習していただきました。さらに1校のみ2日間延長して、窓口業務、決算書の登録や金融機関の格付取得の意義について説明しました。参加学生には、元気に挨拶すること、業務の確認作業、お客さまとの信頼関係づくりなど地域金融機関として当たり前の日常業務も体験していただきました。これらの研修を通じて、将来の地域を担う人材が育つことを期待しています。



○ グラウンド・ゴルフ大会に向洋支店、東雲支店協力

令和6年5月15日(水)、向洋支店が主催する「第28回グラウンド・ゴルフ大会」を広島市東部浄化センター運動広場(広島市南区)で開催しました。今回の会場は例年の町なかの公園と異なり海田大橋、浄化施設と港に囲まれた一角にあり、参加者にとってはプレーに集中できる環境です。暖かい天候に恵まれ、フラットなグラウンドということもあり、総勢79名の参加者は気持ちよくプレーを楽しみました。また、7月20日(土)には東雲支店が協賛する「第11回グラウンド・ゴルフ交歓大会」が東雲本町公園(広島市南区)で開催されました。梅雨シーズンということもあり、夜中から雨が降りましたが、大会が始まる頃にはすっかり雨も止み、予定通りに行われました。セミの声にも負けないほど、96名の参加者の大きな声援や笑い声が、グラウンドにあふれる楽しい大会でした。これからも地域を応援する取り組みを積極的に行っていきます。



○ 模擬就職面接に竹原支店協力

令和6年9月6日(金)、竹原商工会議所(竹原市)が主催する模擬就職面接に協力し、竹原支店長が面接官を務めました。これは地元の高校生の活躍を地域で後押しする取り組みで、広島県立竹原高等学校3年生の10名が面接に臨みました。面接は高校生1名に対し面接官2名が対応する形で行われ、模擬面接後に感想やアドバイスなどをフィードバックし、質疑応答も行いました。面接官を担当した支店長は3名と面談し、「20分間で初対面の大人を相手に、自身のことをしっかりと伝えようとする意欲を十分に感じました。今日の経験を活かして就職試験に臨んでほしい」と感想を述べています。高校生の就職希望者は少子化と進学希望者増加により、減少傾向にあるため、人手不足の地場企業は採用意欲が高まっています。これからも、将来の地域を支える若い世代の育成に協力していきます。



○ 広陵高校の応援懸垂幕を安支店に掲示

第106回全国高等学校野球選手権大会で甲子園の出場を決めた広陵高等学校(広島市安佐南区)を応援するため、安支店ではお祝いの懸垂幕を令和6年7月29日(月)に掲げ、地元の皆さんと一緒に喜びを分かち合いました。8月7日(水)からの本大会は、出場選手や観客の暑さ対策として、午前の部と夕方の部に試合を分ける2部制や、クーリングタイムが導入されました。猛暑のなか、選手たちのハツラツとしたプレーとスタンドで精一杯応援する学生の皆さん姿に感動しました。

これからも皆さんとともに地域の活性化を応援していきます。



文化的・社会的貢献活動(その2)

○令和6年度江波漕伝馬に江波支店協力

厳島神社の「管絃祭」は毎年旧暦の6月17日に行われ、今年は令和6年7月22日(月)に催されました。御座船を曳航する江波漕伝馬船に乗込むため江波支店の職員は約1か月の間、櫂の漕ぎ方や盆踊りを練習して、祭りに臨みました。祭りの始まりは前日7月21日(日)の「川上り」^{のぼり}から。舟歌を口ずさみながら江波沖から出発し、本川を上って川沿いの神社で安全を祈願し、原爆ドーム前では黙とうを行いました。そして、本番の管絃祭では荘厳な雰囲気に包まれたなか、早朝から夜中までの長い一日を地域の皆さんと過ごしました。参加した職員は「親子2代、3代で参加してきたという漕ぎ手の方々とふれあうことで、文化を伝え残していくことの重要性を再認識しました」とコメントしています。

広島市の重要無形文化財に指定され、また水産庁主催「未来に残したい漁業漁村の歴史文化財百選」に県内で唯一選ばれた「江波漕伝馬」。地域に根差した伝統文化が未永く地域に愛され受け継がれていくことを願っています。



○コイン通り商店街秋夜市に五日市支店協力

造幣局に面した約1.5kmの通称コイン通り(広島市佐伯区五日市)で、令和6年9月21日(土)、「コイン通り商店街秋夜市」が夕方から開催され、五日市支店の職員3名が協力しました。「ゆかたの着納めしん祭」と銘打っていることもあり、当日は浴衣姿の人たちで商店街はにぎわいました。職員はメイン会場の中央第一公園で行われた縁日イベントの射的ブースを担当するなど、祭りの運営のお手伝いに汗を流しました。また昨年11月に移転オープンした五日市支店では駐車場が様々なパフォーマンスを披露する会場となり、大いに盛り上がりました。

今後も、地元の皆さんと協力しながら、地域の活性化に貢献していきます。



○二百廿日豊年市民祭に廿日市支店協力

秋の訪れを感じる廿日市市の風物詩「二百廿日豊年市民祭」が、令和6年9月14日(土)、メイン会場の廿日市市中央市民センターを中心に、周辺の天満宮や商店街で行われました。各所で幅広い年代の方が楽しめるイベントが催され、屋台もズラリと並び、多くの人でにぎわいました。廿日市支店は商店街角地の好立地にあり、支店の駐車場を駐輪場として提供するとともに、支店職員2名は子どもたちに税金についてのクイズを配布し、正解用紙と参加賞を渡すブースをお手伝いしました。多くの顔なじみの方も訪れ、にぎやかに楽しく交流しました。

これからも地域を盛り上げる取り組みに協力していきます。



● こども110番の家スタンプラリーに出島支店協力

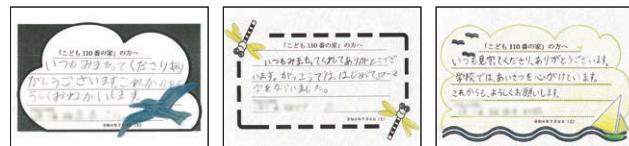
令和6年7月6日(土)、「こども110番の家」スタンプラリーが開催され、出島支店が協力しました。この催しはふれあいを通して子どもたちが「こども110番の家」の場所を確認するイベントです。ラリー区域は広島市立宇品小学校の学区内で、昨年は雨天中止だったので、2年ぶりに行われました。当日は9名の子どもたちが感謝の手作りカードを店頭で待機している職員に贈呈しました。そのお返しに、事前に用意された怪獣と星型の2種類のシールから、職員が希望のシールをスタンプ帳に貼りました。

子どもたちからいただいた手作り

のカードは、支店の宝物として大切に保管しています。これからもより良い地域環境のために積極的に協力していきます。



子どもたちから届いたお礼のお手紙



● 稲生神社夏まつりに駅前支店協力

令和6年7月25日(木)、26日(金)、稻生神社(広島市南区)で夏まつりが行われ、駅前支店の職員が協力しました。稻生神社横の道路を歩行者専用道路とし、飲食、ゲーム、福引き、夜店などが行われ、近隣から多くの人が訪れてにぎわいました。

初日はステージイベントの設営・運営、子ども向けのゲーム運営と、福引きコーナーを担当。2日目は全職員が参加し、現在もなお現役のボンネットバスの無料試乗会などに協力しました。参加した職員全員、揃いの青いスタッフTシャツを着てお手伝いし、多くの顔なじみの方との深耕を深め、地域とつながることの大切さを再認識しました。これからも地域の活性化に積極的に協力していきます。



● 夏を告げる新庄夜市に大朝支店協力

令和6年7月20日(土)、北広島町で恒例の「第41回新庄夜市」が開催され、大朝支店の職員も参加し、祭りの盛り上げに協力しました。新庄学園通り300mの区間を車両通行止めにし、通りに接する新庄学園の駐車場をメイン会場に、たくさんの屋台が並びました。通りの入口には夜市のシンボルの巨大ちょうちんが掲げられ、ステージでは新庄学園の学生による吹奏楽、ダンス、書道、美術、軽音楽があり、新庄はやし田やミュージックステージも催されました。

参加した支店職員は、「わざまち、夜市、鯛祭りなどのイベントがあると町の人口が増えて活気がでます。集まる、顔を合わせる行事を大切にしたい」と参加の意義を述べています。大朝地区を代表するこの夏祭りは、地域の人の心をつなぐ大切な催しです。

これからも地元に寄り添い、地域おこしに協力していきます。



HIROSHIMASHI SHINYOKUMIAI

発行 令和6年10月

編集 広島市信用組合 営業推進部 営業企画課

〒730-0036 広島市中区袋町3番17号 TEL (082)248-1171

<https://www.hiroshimashi.shinkumi.jp/>

